

「復興応援 キリン絆プロジェクト」熊本支援  
阿蘇 GIAHS（ジアス）※ツーリズム推進協議会に支援金を助成  
～「阿蘇 GIAHS ツーリズム推進プロジェクト」を応援～

キリン株式会社（社長 磯崎功典）は、6月12日（月）に阿蘇 GIAHS ツーリズム推進協議会（委員長 大津愛梨）に対し、「阿蘇 GIAHS ツーリズム推進プロジェクト」への支援金として、公益財団法人日本財団の協力のもと1,000万円を助成します。

本プロジェクトは、阿蘇地域における農業団体が主体となり、農業者、阿蘇地域世界農業遺産推進協会、阿蘇草原再生協議会、観光業者、行政などと連携しながら取り組み、農業と観光業が連携した阿蘇 GIAHS ツーリズム確立による地域全体が潤う新しい産業モデルの創造を目指します。助成金は、農業×観光の体験型モニターツアー（レストランバス）、農業ツーリズム事業のトライアルイベント、阿蘇ブランド勉強会などに活用されます。

※ 世界重要農業遺産システム（Globally Important Agricultural Heritage Systems）。国際連合食糧農業機関（FAO、本部イタリア・ローマ）が2002年に開始した仕組みで、次世代に受け継がれるべき重要な伝統的農業（林業、水産業を含む）や生物多様性、伝統知識、農村文化、農業景観などを全体として認定し、その保全と持続的な活用を図るものです。

今回の助成は、2016年12月21日に熊本地震からの創造的復興に向けて、熊本県、日本財団と締結した、「『復興応援 キリン絆プロジェクト』熊本支援」に関する包括支援協定に基づく「食産業復興支援」の一環として行うものです。

当社および熊本県、公益財団法人日本財団は、本協定の下、キリングroupからの寄付による基金を日本財団に設置し、熊本地震の復興支援に取り組んでいます。これは、キリングroupが掲げる「絆を育む」をテーマに、「食産業復興支援」「地域の活性化支援」「心と身体の元気サポート」という3つの幹で地域に寄り添い、熊本県の復興から未来へつなげる活動の支援を推進するものです。また、熊本県の「平成28年熊本地震からの復旧・復興プラン」とも連携し、民間企業、行政、公益財団法人が一体となり、それぞれの強みを掛け合わせ、補完し合うことで、より包括的かつきめ細やかな支援を実現することを目指しています。

復興に向けた課題は山積していますが、「『復興応援 キリン絆プロジェクト』熊本支援」に関する包括支援協定に基づき、被災された皆様のお役に立つことで、将来世代のための創造的復興の加速につながるよう取り組んでいきます。

被災地の一日も早い復興を心より祈念するとともに、キリングroupとして引き続き被災地の皆様の支援に尽力していきます。

キリングroupは「健康」「地域社会」「環境」という3つの社会課題に取り組み、お客様と共に幸せな未来をめざしていきます。



笑顔で結ぶ。人を、日本を。

【このリリースについてのお問い合わせ先】

キリン株式会社 コーポレートコミュニケーション部

東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス Tel: 03-6837-7028